

各報道機関 様

KJ00732313
2026年10月6日

発信課	経済部産業振興課
担当者	高橋 侑希
連絡先	電 話 直通65-7047
	F A X 65-7048
	E-mail sangyousinkou@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事【○】 募集【 】 契約・入札【 】 会議・説明会【 】 その他【 】
日 程	令和8年10月30日 18時30分 ～
発表項目 (行事名)	日本の“デザイン都市”のこれからを考えるカンファレンス vol.4「往来 Correspondence」の開催について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	タイトル：創造都市をひらく ーデザインから考える場所・情報・人の関わり 開催日時：2026年10月30日（金）18:30～20:30 会 場：デザインギャラリー（旭川市宮下通11丁目蔵囲夢） 開催形式：会場参加、およびオンライン プログラム： 第 1 部 デザイン都市の実践：グッドプラクティス・キュレーション 第 2 部 ミニワーク&クロストーク：各地の実践を、自地域にどう翻訳 するか スピーカー：旭川市、神戸市、名古屋市のデザイン都市担当者 グラフィック・レコーディング：中塚茜（合同会社かくはなす） 参 加：無料（要事前申込） 定 員：会場30名、オンライン100名（共に先着順） 申し込み：Webサイト（ https://www.creative-nagoya.jp/ourai2026/ ） にて10月6日（火）から受付 （申し込みフォーム： https://logoform.jp/f/VsZbH ） 主 催：ユネスコ・デザイン都市推進委員会 （あさひかわ創造都市推進協議会、神戸市、 ユネスコ・デザイン都市なごや推進事業実行委員会） 後 援：創造都市ネットワーク日本（CCNJ）、 公益財団法人日本デザイン振興会（JDP）※予定
添付資料	有 ☒ 無 ☐
報道（取材）に当 たってのお願い	
備 考	

日本の“デザイン都市”のこれからを考えるカンファレンス vol.4「往来 | Correspondence」

ユネスコ創造都市ネットワーク（UCCN）のデザイン都市に認定されている旭川市、神戸市、名古屋市は、2023 年に「ユネスコ・デザイン都市推進委員会」を発足。国内デザイン都市間の交流と連携強化を目的に、共同事業を展開しています。

その一環として、2023 年にはデザインの国際団体 World Design Organization（WDO）による「世界デザイン会議 東京大会」に合わせ、公認プログラムとしてカンファレンス「往来 | Correspondence」を初開催しました。続く 2024 年は名古屋市で開催し、国内外のデザイン都市の事例を通じて、創造的な地域づくりや都市間ネットワークの可能性を考えました。2025 年は神戸市で開催し、旭川・名古屋・神戸の各デザイン都市が、これからのデザイン都市のあり方と役割について議論を深めました。

第 4 回となる「往来 | Correspondence」では、これまでデザイン都市間の交流を通じて共有されてきたグッドプラクティス、またデザイン都市が参加する会議や各都市からの報告等で得られた示唆を参照しながら、各都市が抱える課題に対して、それらの実践知をどのように読み解き、自地域に生かすことができるのかを考えます。

空き家、遊休地、水辺など、十分に使われていない空間や資源を、地域の活動や市民の関わりはどう開いていくのか。公共情報や行政サービスにデザインを実装し、誰にとっても分かりやすく、使いやすい都市のコミュニケーションをどう育てていくのか。多様な世代や主体が創造都市の実践に関われる余地を、地域の中はどうつくるのか。

国内外のデザイン都市の実践を、単なる事例紹介としてではなく、それぞれの地域の課題に引き寄せて読み解くことで、創造都市ネットワークの意義と、これからの地域実践・都市間連携の可能性を考えます。

日本の“デザイン都市”のこれからを考えるカンファレンス vol.4「往来 | Correspondence」

タイトル：創造都市をひらく ―デザインから考える場所・情報・人の関わり

開催日時：2026 年 10 月 30 日（金）18:30～20:30

会場：デザインギャラリー（旭川市宮下通 11 丁目 蔵囲夢）

開催形式：会場参加、およびオンライン（オンラインでの視聴方法は、申込者に別途お知らせします）

プログラム：

第 1 部 | デザイン都市の実践：グッドプラクティス・キュレーション

第 2 部 | ミニワーク&クロストーク：各地の実践を、自地域にどう翻訳するか

スピーカー：旭川市、神戸市、名古屋市のデザイン都市担当者

グラフィック・レコーディング：中塚茜（合同会社かくはなす）

参加：無料（要事前申込）

定員：会場 30 名、オンライン 100 名（共に先着順）

申し込み：Web サイト（<https://www.creative-nagoya.jp/ourai2026/>）にて 10 月 6 日（火）から受付
（申し込みフォーム：<https://logoform.jp/f/VsZbH>）

主催：ユネスコ・デザイン都市推進委員会

（あさひかわ創造都市推進協議会、神戸市、ユネスコ・デザイン都市なごや推進事業実行委員会）

後援：創造都市ネットワーク日本（CCNJ）、公益財団法人日本デザイン振興会（JDP）※予定

【本件に関するお問い合わせ】

ユネスコ・デザイン都市推進委員会 ucodc@creative-nagoya.jp

【ユネスコ創造都市ネットワークとは？】

ユネスコ創造都市ネットワーク（UCCN：the UNESCO Creative Cities Network）は、「創造都市＝経済的、社会的、文化的、環境的側面において、創造性を持続可能な開発の戦略的要素として認識している都市」間の協力を強化することを狙いとして、ユネスコが2004年に創設したものです。

加盟都市は、ネットワークを活用し、知識や経験の交流、人材育成、プログラム協力などを実施し、都市の魅力を高め、文化・創造産業の発展を担っています。

現在世界の加盟都市は408都市で、8分野（文学、映画、音楽、クラフト&フォークアート、デザイン、メディアアート、食文化、建築）のいずれかに分類されます。日本では、デザイン分野で旭川市・神戸市・名古屋市の3都市が認定されており、他分野では金沢市、丹波篠山市、越前市（クラフト&フォークアート）、札幌市（メディアアート）、浜松市（音楽）、鶴岡市、臼杵市（食文化）、山形市（映画）、岡山市（文学）が認定されています。

各デザイン都市の紹介サイト



旭川市「デザイン都市・あさひかわ」

<https://design-asahikawa.jp/>

神戸市「デザイン都市・神戸」

<https://www.city.kobe.lg.jp/design/>

名古屋市「ユネスコ・デザイン都市なごや」

<https://www.creative-nagoya.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

ユネスコ・デザイン都市推進委員会 ucodc@creative-nagoya.jp